



ニュースリリース

ホーチミン市公共バスの広告権を独占獲得

2016年4月7日

代表取締役社長 大村寿一郎

弊社の現地法人である弘亜社ベトナム（江塚光広社長）は、2016年3月21日、ホーチミン市公共運輸管理センターとの間でホーチミン市公共バス車体広告の独占販売権について正式に契約調印しました。これは今回10数年ぶりに解禁となるホーチミン市公共バス車体広告の権利を当社が競合入札により獲得したもので、主要10路線（No.1, 11, 27, 28, 31, 36, 39, 45, 69, 86）の合計171台のバス車両が対象となります。

弊社は75年以上の歴史と実績を持ち、主に交通広告を通じて日本の交通インフラの向上に寄与しています。弊社にとってタイに続き海外2か国目のベトナムでは、2013年ハノイでベトナム初となるハーフラッピング広告の許可を得て他社に先駆けて実施しております。今回のホーチミン市に於いても正規な法令を遵守し、ホーチミン市では初となる新しいハーフラッピング広告を展開します。

「Only the best communication」という弊社の事業理念に則り、弘亜社ベトナムは交通広告を核とした独自の広告事業を通じて、今後更に日系企業・ベトナム企業問わず幅広い広告主様へ日本視点の高品質のサービスを提供することで、ベトナムへの社会貢献を推進して行きたいと考えております。

素材：高品質のホワイトデカールを車体部に装着（天候に左右されずに常に明るいイメージを維持する）。ネットデカールを窓部に装着（車内からの視認性は妨げることなく、UV加工で遮熱性も高くなることで乗客の快適性も向上する）。弘亜社ベトナムではこれまでもハノイで同様の広告素材をハノイ市当局とバス会社の認証を得て実施している。

サービス：日本同等レベルの高い高品質な素材とメンテナンス管理を提供することで、広告主様には常に清潔で美しい広告をアピールしていただくことができる。

写真① ホーチミン市バス広告イメージ写真



写真② 契約調印式 (3月21日撮影)



写真左より、弘亜社ベトナムの江塚光広社長、ホーチミン公共運輸管理センターのダウ・アン・フック局長



●2016年4月6日発行の日本経済新聞に記事が掲載されました。

以上についてのお問い合わせ先

株式会社 弘 亜 社

担当：海外本部／大畑 aohata@koasha.co.jp

電話：03-3572-8932 FAX:03-3572-9523

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-12-1 第2寿ビル